

研究集会 「数学と現象： Mathematics and Phenomena in Miyazaki 2016 (略称：MPM2016)」

日時： 2016年11月18日(金)～11月19日(土)

会場： 宮崎大学工学部B棟2階B210教室

案内： <http://www.cc.miyazaki-u.ac.jp/math/mpm/>

プログラム

11月18日(金)

午後の部

14:00-14:55 本多 泰理 (NTT)

「On synchronization and brain network」

15:15-16:10 可香谷 隆 (東京工業大学)

「界面ダイナミクスに対する接触エネルギーの効果について」

16:30-17:25 櫻井 建成 (千葉大学)

「走化性大腸菌における進行パルス波と沈殿」

11月19日(土)

午前の部 << MPM2016 特別体験講座 >>

10:15-12:15 石田 祥子 (明治大学)

「折紙の数理と構造設計」

注 宮交バス「橘通り3丁目 宮崎大学(木花キャンパス)」の土曜日の朝の時刻表：

8:21 8:54, 8:41 9:18, 9:11 9:52, 9:21 9:54, 9:41 10:18 (遅刻！)

午後の部

14:00-14:55 中田 行彦 (島根大学)

「Delay equations for epidemic models : instability due to waning immunity」

15:15-16:10 吉川 周二 (大分大学)

「Structure-preserving finite difference schemes for the Cahn-Hilliard equation with dynamic boundary conditions in the one-dimensional case」

16:30-17:25 好村 滋行 (首都大学東京)

「細胞中の異常拡散とマイクロレオロジー」

本研究集会は、科学研究費補助金

課題番号	種目	代表者	課題名
26400173	基盤 (C)	辻川 亨	縮約系を応用した高次元空間にみられる現象の解明と解析的手法の構築
15K04963	基盤 (C)	飯田 雅人	漸近解構築に基づく反応拡散系の解の形と動きの解明
16K05279	基盤 (C)	今 隆助	常微分方程式で近似できる構造化生態系モデルの数理的研究
16KT0135	基盤 (C)	出原 浩史	生命現象における階層を超えるミクロとマクロとをつなぐ理論の構築
26800071	若手 (B)	梅原 守道	天文現象における自己重力流体の運動の数学解析
26800084	若手 (B)	出原 浩史	生物の集合形成メカニズムに対する数理モデルからの探求

の援助を受けています。

世話人： 辻川 亨，飯田 雅人，今 隆助，梅原 守道，平山 浩之，坂田 繁洋，出原 浩史 (宮崎大学)

連絡先： 出原 浩史 (Hirofumi Izuhara)

〒 889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1 宮崎大学工学部工学基礎教育センター

E-mail : izuhara@cc.miyazaki-u.ac.jp

TEL : 0985-58-7384 / 0985-58-7288 (事務室) & FAX : 0985-58-7289

作成日 : 2016.11.2